機能範囲の説明 | 公開版
2023 年 12 月 6 日

SAP SuccessFactors Succession & Development の機能範囲の説明

© 2023 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

目次

1 この文書について 3

2 機能 4

3 サービスの可用性 8

4 セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス 10

5 ブラウザーのサポート 11

1 この文書について

この文書では、SAP SuccessFactors Succession & Development で利用可能な機能について説明します。一部の機能を利用できるかどうかは、SAP とのライセンス契約によって異なる場合があります。

ほかの SAP 製品との統合を示すために、SAP Help Portal の製品文書には、SAP SuccessFactors Succession & Development に含まれていない機能への参照が含まれている場合があります。この機能範囲の説明に含まれていない機能には、別のライセンスが必要になる場合があります。

英語版が正式文書であり、当日本語文書はその参考抄訳として扱いください。

> **i 注記**
>
> この文書には、以下に関する情報は含まれていません。
>
> - SAP SuccessFactors Succession & Development で利用可能なパッケージと価格設定。詳細については、SAP Discovery Center を参照してください。

2 機能

後継者管理

SAP SuccessFactors Succession Management では、以下の機能を使用することができます。

後継者社員の属性

社員プロファイルおよび SAP SuccessFactors アプリケーションのその他の部分に表示できる「人材フラグ」のセットを定義することができます。人材フラグには通常、喪失の影響、主要人材喪失の危険性、将来のリーダー、退職理由などの属性が含まれます。ユーザーの潜在力評価を追跡することもできます。

後継者組織図

組織における社員の上下関係の階層ビューが、後継者計画をインラインで表示および更新することができるレイアウトで表示されます。これは、空き（「TBH/採用予定」）ポジションを含むポジション階層に基づくこともできます。

ポジションタイルビュー

組織階層ビューの代替として、特定の属性を持つポジションの後継者計画をタイルベースのレイアウトで表示することができます。ユーザーは、柔軟なフィルターを適用して、このビューをワークリストとして機能させ、特定のタイプのポジションの後継者計画を確認することができます。

人材プール

潜在能力の高い人材を育成したり、一般的な職務役割の後継者を特定したりするために、個人のグループを追跡することができます。人材プールのノミネーションは、[個人プロファイル]、[人材カード]、および[人材プール]ページから表示および更新することができます。

人材検索

基本的な個人の情報、学歴や職歴などの経歴情報、パフォーマンスおよびコンピテンシーの評価を使用して社員を検索し、適格な後継者を特定し、補充の決定、プロジェクト要員配置、および人材パイプラインの特定をサポートします。

後継者ノミネーション

欠員が発生した場合にポジションを埋めるために社内外の候補者を指名することで、後継者計画を作成および管理することができます。各ノミネーションには、即応力の評価レベル、緊急時の代行、およびコメントを含めることができます。ノミネーションは、ポジションまたはユーザーに関連付けることができます。

後継者系統図

後継者計画間の接点を表示するグラフィックビューを生成します。これにより、計画担当者は、上位レ

ベルのポジションが空席になり、後継者計画が制定された場合の組織への影響を評価することができます。

マトリクスグリッドレポート

パフォーマンスと潜在能力やコンピテンシー評価と目標評価などの、2 次元のグリッド上に社員を配置する 2 つのマトリクスグリッドレポート（別名「9 ボックス」）です。オプションで SAP SuccessFactors Performance & Goals と統合して、ほかの評価と同時に潜在能力評価を取得することができます。

後継者レポート

後継者ノミネーションの対象範囲を示すダッシュボードと、アドホックおよび SAC レポートビルダー内で作成されたリストベースのレポートを作成し、現職者と後継者に関するデータを表示およびダウンロードすることができます。

プレゼンテーションの統合

プレゼンテーションツールで後継者計画、組織図、人材プール、およびマトリクスグリッドレポートを「ライブスライド」として表示できるようになります。

キャリアおよびキャリア開発計画

SAP SuccessFactors Career and Development Planning では、以下の機能を使用することができます。

キャリア開発目標計画

ユーザーが個人のキャリア開発の目標を作成および管理できるようにします。目標には、ユーザーが現在または将来の役割のために開発する予定のコンピテンシーやスキルへのリンクなど、複数の属性を含めることができます。

学習管理機能の統合

ユーザーは、目標を達成し、コンピテンシーとスキルのギャップを埋めるのに役立つ SAP SuccessFactors Learning の学習活動を特定することができます。ユーザーは、これらの学習活動をキャリア開発目標に関連付けて、キャリア開発プラン内で直接追跡することができます。

パフォーマンス管理の統合

パフォーマンスレビューのフォームを利用し、キャリア開発目標を表示および作成することができます。これにより、ユーザーとそのマネージャーはコンピテンシー評価および 1 対 1 のパフォーマンスレビューの文脈でキャリア開発目標を管理することができます。

キャリアパス

お客様（通常は人事部門）は職務役割に基づいて標準的なキャリアパスを作成することができます。ユーザーは、キャリア開発目標を定めるため、キャリアワークシートからキャリアパスにアクセスすることもできます。

キャリアワークシート

ユーザーは、追求したい将来の役割を特定し、コンピテンシー/スキル要件と現在とのギャップを追跡することができます。オプションで、上級の役割につながる中間の役割を示すキャリアパス機能が含

まれます。

キャリアエクスプローラ	ユーザーは、ほかの類似のユーザーが引き受けた職務役割（類似の個人プロファイル設定、学歴、ほかのユーザーが就いていた過去の職務など）を分析することで、関心のある可能性が高い将来の役割を調べることができます。この推奨機能は、SAP AI Business Services を基盤とする機械学習テクノロジーに基づいています。この機能は、社員のフィット/ギャップ分析用のキャリアワークシートと統合することができます。
メンタリング	お客様に、構造化されたメンタリング関係を管理するプログラムの設定および実行するための、一元化および統合されたツールを提供します。これにより、キャリア開発プログラム管理のフレームワークがお客様に提供され、リーダーシップ開発、コーチング、イネーブルメント、またはジョブシャドウイングプログラムに適用することができます。
キャリア開発レポート	アドホックレポートビルダーを使用してリストベースのレポートを作成し、キャリア開発目標に関するデータを表示およびダウンロードすることができます。
メンタリングレポート	アドホックレポートビルダーを使用してリストベースのレポートを作成し、メンタリングプログラムに関するデータを表示およびダウンロードすることができます。
モバイル（iOS および Android）	SAP SuccessFactors Mobile アプリ内の目標セクションから、キャリア開発目標を簡単に管理でき、キャリア開発目標の追加、編集、または削除することができます。キャリア開発目標の履歴、直属の部下のキャリア開発目標も確認できます。ユーザーは、iOS および Android SAP SuccessFactors Mobile アプリでメンタリングを使用して、メンタリングの機会を確認および管理することができます。

調整

調整機能は、お客様がパフォーマンス、給与、後継者、およびキャリア開発の決定に客観性をもたらすのに役立ちます。SAP SuccessFactors Calibration では、以下の機能を使用することができます。

ユーザーの視覚的比較	リストビュー、ビンビュー、およびマトリクスグリッドビューで評価項目を表示し、ユーザーをランク付けすることができます。
包括的なビュー	4 つの異なるデータソース（パフォーマンス、報酬、社員プロファイル、および人材フラグ）から選択して評価を調整することができます。
GUI 駆動型の調整	評価を調整するために、ドラッグアンドドロップの操作をサポートしています。

調整ダッシュボード	調整されるユーザーの特定のサブセットの集計ビューを含む、シンプルなチャートが提供されます。
調整の設定と管理	クリックするだけで、調整機能の設定、セキュリティの管理、組織図内の社員の選択、分布曲線のガイドラインの設定を行うことができます。
エグゼクティブレビュー	人事部門および経営幹部は、全社的な調整結果を分析するために、すべてのセッションの行動の集計を把握することができます。エグゼクティブレビューは通常、調整セッションが進行中であるか、完了している場合に役立ちます。

3 サービスの可用性

このセクションでは、サービスの可用性の側面について説明します。

可用性の側面	説明
地域	SAP Discovery Center を参照してください。
インフラストラクチャー地域	基礎となる複数の Infrastructure-as-a-Service テクノロジーおよび地域で実行されます。一部は SAP が所有し、一部は Microsoft Azure、Google Cloud Platform、Converged Cloud (SAP) などのパートナーインフラストラクチャープロバイダーが所有しています。
可用性	サービスの可用性は、99.7% に固定された顧客契約の確約です。 これは、当社のサービス/製品が、コア製品の 99.7% 以上の稼動時間で使用できることを意味します。 SAP Trust Center は SLA に関する信頼できる文書参照であり、お客様も参照できます。クラウドサービスのサービスレベル契約
環境	Cloud Foundry 環境
言語	Web ベースの管理ユーザーインターフェースは、以下の言語で使用することができます。 • アラビア語 • ブルガリア語 • カタロニア語 • 中国語（中国：簡体字） • 中国語（台湾） • クロアチア語 • チェコ語 • デンマーク語 • オランダ語 • 英語（英国） • 英語（米国） • エストニア語 • フィンランド語 • フランス語（フランス） • フランス語（カナダ） • ドイツ語（ドイツ） • ドイツ語（スイス） • ギリシャ語 • ヘブライ語 • ヒンディー語 • ハンガリー語

- インドネシア語
- イタリア語
- イタリア語（スイス）
- 日本語
- 韓国語
- ラトビア語
- リトアニア語
- マレー語
- ノルウェー語
- ポーランド語
- ポルトガル語（ブラジル）
- ポルトガル語（ポルトガル）
- ルーマニア語
- ロシア語
- セルビア語（ラテン）
- スロバキア語
- スロベニア語
- スペイン語（スペイン）
- スペイン語（メキシコ）
- スウェーデン語
- タイ語
- トルコ語
- ウクライナ語
- ベトナム語
- ウェールズ語

SAP Help Portal の SAP SuccessFactors 文書は、以下の言語で提供されています。

- 英語

アクセシビリティ	SAP SuccessFactors のソフトウェア設計および開発ガイドラインは、Web Content Accessibility Guidelines 2.1 のレベル A および AA、US Section 508、および EN 301 549 の第 9、10、11 章に準拠しています。 追加のアクセシビリティ情報は、Customer Success Accessibility Hub でご覧いただけます。

4 セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス

SAP は、セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス、透明性の観点から責任ある行動を取ることでお客様との信頼を確立しています。SAP は、セキュアバイデザインのソリューションを構築することで、お客様が法規制やコンプライアンスの要件を満たし、個人データを合法的に収集して処理できるよう支援します。SAP SuccessFactors は、クラウドのコンプライアンス、セキュリティ、およびプライバシーを複数のレベルで確保します。

セキュリティ

SAP は、より安全な運用を構築、実行、管理して、企業のアプリケーションとデータを保護します。

データの整合性、可用性、機密性を保護するためのセキュリティ対策を確認し、SAP のセキュリティ製品およびサービスを調べるには、こちらをご覧ください。

SAP は、信頼できる製品とクラウドサービスを提供することに尽力しています。安全な運用とデータの整合性を確保するには、安全な設定が不可欠です。そのため、SAP では、SAP ポートフォリオに最適なセキュリティを設定できるように、セキュリティ推奨事項をこの 1 カ所にまとめて文書化しました。SAP SuccessFactors HXM Suite のセキュリティ推奨事項には、こちらからアクセスすることができます。

プライバシー

SAP SuccessFactors は、SAP のグローバルデータ保護およびプライバシー (DPP) ガイドラインに準拠しています。ガイドラインのさらに詳しい情報は、こちらでご覧いただけます。

SAP は、お客様に代わって処理するデータを保護し、それが不正にアクセスされたり、変更されたり、削除されたりしないように、クラウドサービスの技術的および組織的対策 (TOM) の改善を続けています。

さらに、お客様の地域のクラウドサービスに関するデータ処理契約 (DPA) にこちらからアクセスすることができます。

また、データ転送ファクトシートおよび処理外注先リストにこちらからアクセスすることもできます。

さらに、SAP SuccessFactors HXM Suite で使用できるデータ保護およびプライバシーポリシー機能については、こちらで確認することができます。

コンプライアンス

SAP では、業界標準、コンプライアンス、および規制要件に基づいてセキュリティ基盤を構築することにより、増え続けるセキュリティの課題に常に対処しています。SAP の最新のセキュリティコンプライアンスのオファリングとレポートをご覧ください。

SAP の証明書、報告書、および認証にアクセスするには、SAP コンプライアンスオファリングにアクセスしてください。

My Trust Center の利用

有効な SAP ユーザー ID を持つ SAP のお客様とパートナー様は、My Trust Center（SAP Support Portal 内部の SAP Trust Center の 1 領域）を通してパブリックオファリング以外の追加ドキュメントを参照できます。My Trust Center には、こちらからアクセスすることができます。

5 ブラウザーのサポート

ブラウザーのサポートの概要です。

サービスの UI については、次のブラウザーが Microsoft Windows PC と、以下に記載されている場合は macOS でサポートされています。

ブラウザー	バージョン
Google Chrome	最新バージョン
Mozilla Firefox	最新バージョン
Microsoft Edge	最新バージョン **i 注記** Internet Explorer 11 以前のバージョンはサポートされていません。
Safari	最新バージョン（macOS のみ）

詳細については、デスクトップブラウザーおよびブラウザー設定要件のサポートページをご覧ください。

モバイルブラウザーの場合：

ブラウザー	バージョン
Android 版 Google Chrome	最新バージョン
Google Android デフォルトブラウザー	最新バージョン
iOS 版 Safari	最新バージョン（macOS のみ）

詳細については、モバイルブラウザーのサポートページをご覧ください。

重要免責事項および法的情報

ハイパーリンク

リンクの一部は、アイコンやマウスオーバーテキストで分類されています。これらのリンクから、追加の情報を得ることができます。

アイコンについて:

- アイコン のリンク:SAP がホストしていない Web サイトにアクセスします。これらのリンクを使用することで、お客様は(お客様と SAP との契約書に別段の明示的な記載がない限り)以下のことに同意することになります。
    - リンク先のサイトのコンテンツが SAP のドキュメンテーションではないこと。お客様は、この情報に基づいて SAP に対する製品クレームを推断することはできません。
    - SAP が、リンク先のサイトのコンテンツについて同意することも反対することもなく、また SAP がその利用可能性や正確性について保証しないこと。SAP は、かかるコンテンツの使用により発生した損害が、SAP の重大な過失又は意図的な違法行為が原因で発生したものでない限り、その損害に対して一切責任を負いません。
- アイコン のリンク:特定の SAP の製品またはサービスに関するドキュメントから離れ、SAP がホストする Web サイトに入ります。これらのリンクを使用することで、お客様は(お客様と SAP との契約書に別段の明示的な記載がない限り)、この情報に基づいて SAP に対する製品クレームを推断することはできないことに同意します。

外部プラットフォームでホストされているビデオ

一部のビデオにおいて、外部のビデオホスティングプラットフォームをポイントしている場合があります。これらのプラットフォームに保存されているビデオの将来の可用性については、SAP では保証できません。また、これらのプラットフォームで提供されている広告またはその他のコンテンツ(推奨ビデオや、同じサイトでホストされているその他のビデオなど)については、SAP の管理および責任範囲外となります。

ベータおよびその他の試験的機能

試験的機能は、SAP が将来のリリースを保証する正式に提供される機能の範囲外です。これは、試験的機能は、SAP により通知なく理由の如何を問わず随時変更される場合があることを意味します。試験的機能は、本稼動使用のためのものではありません。お客様は、試験的機能を実際の運用環境で、又は十分なバックアップがとられていないデータとともに、デモンストレーション、テスト、試験、評価その他の方法で使用してはなりません。

試験的機能の目的は、早期にフィードバックを得ることで、それに応じて顧客の皆様やパートナーが将来の製品に影響を与えることを可能にすることです。SAP コミュニティなどにおいてフィードバックを提供することで、お客様は、投稿物や二次的著作物の知的財産権が SAP の独占的所有物であり続けることを承認することになります。

コード例

ソフトウェアのコーディングやコードスニペットはすべて、例です。それらは、本稼動使用のためのものではありません。コード例は、構文や表現規則を分かりやすく説明し視覚化することのみを目的としています。SAP は、コード例の正確性や完全性について保証しません。SAP は、コード例の使用により発生した過誤や損害が、SAP の重大な過失又は意図的な違法行為が原因で発生したものでない限り、損害に対して一切責任を負いません。

バイアスのない言葉

SAP は、ダイバーシティとインクルージョンの文化をサポートしています。可能な限り、文書内であらゆる文化、民族、性別、および能力の人々を指すためにバイアスのない言葉を使用します。

www.sap.com/contactsap

© 2023 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。

SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。 製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE（又は SAP の関連会社）の商標若しくは登録商標です。本書に
記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、
https://www.sap.com/about/legal/trademark.html をご覧ください。